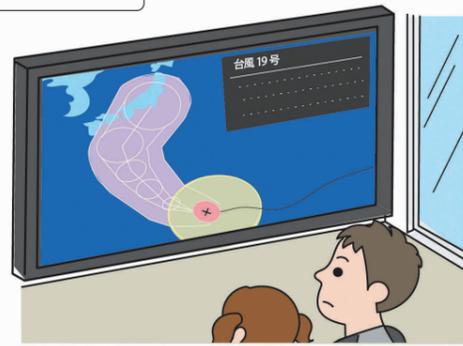


さいがい けいかい かくにん ●災害の警戒レベルを確認しましょう。

警戒レベル	状況	とるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難！			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮 注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 （気象庁）

とるべき行動を確認しましょう。

警戒レベル1



警戒レベル2



警戒レベル3



警戒レベル4



ひなん さき かくにん ●避難先を確認しましょう。

「屋内安全確保」

自宅にとどまることを「在宅避難」といいます。ハザードマップにおいて、自宅にいても大丈夫かどうかを確認することが必要です。



「安全な親戚・知人宅への避難」

自宅が危険な場合、近くの親戚や知人宅に避難するのも選択肢のひとつです。普段から、災害時に避難することを相談しておきましょう。



「(行政が指定した)避難所への避難」

自宅が危険な場合、近隣の小・中学校等の避難所への避難を検討しましょう。



「安全なホテル・旅館への避難」

通常の宿泊料が必要になります。事前に、予約・確認しましょう。



さいがい じ ひなん 災害時にどこに避難するのか、ひ 日ごろから検討することが大切です。

※本リーフレットは、内閣府ホームページ「防災情報のページ」を参照のうえ、作成しています。